

社南地区の誇り

心を動かし未来への扉をあけよう

自分の住むまち(生活の舞台)を住民の方に案内していただき、様々な住民と触れ合いながら、インタビューをもとにして作成したぶらり社南マップ。山あり、川あり、橋あり、公園あり、樹木あり、記念碑あり、そこに住んでいる人達にとっては当たり前のことが、他地域の人にアピールする資源となったりすることもある。そして、歩いていると、今まで気づけなかった自分の住むまちの細部が気になり「まちの面白さ」の発見にも繋がる。



桜に親しみを感じる日本人は、文化にも取り入れている。わがまちの“隠れた桜の名所”、“私の好きな桜通り”など、住民からの情報をもとに桜めぐりマップを作成。桜は地域共有の財産であり、地域の価値を高める資産でもある。



昭和34年5月第11代福井市長坪川信三氏。昭和43年11月建設大臣(第2次佐藤栄作内閣)。昭和47年12月総理府総務長官、沖縄開発庁長官(第2次田中角栄内閣)「郷土を愛すれば愛する程、郷土への理解は深まるであろう」(氏の言葉)

社南公民館 館長
竹内 寛さん

平成17年4月から現職。社南地区は、北に足羽山・兎越山・八幡山を望み南に城山を見ることができ、その中を日野川・江端川・狐川が流れ、木と緑が美しい地域である。人口も増え続け活気があり、住みよいまちである。

社南公民館

住 所／福井市種池2-206
電 話／0776-35-9559
交通機関／京福バス「京福社団地」
バス停から徒歩1分